

2024 龍年

龍の子孫

〈龍的传人〉 ニューイヤーコンサート 新年音楽会

2月9日(金) 大年三十(大晦日)

浜離宮朝日ホール

(東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2階)

17:30 開場 18:00 開演

全自由席 ¥4000税込

【ゲスト】

牡丹合唱団
華音声の旅
混声合唱団



鍾皓
[バリトン]



徐萍
[ソプラノ]



劉子真
[テノール]



程林蔓綺
[ソプラノ]



崔宗宝
[総合プロデュース]
[バリトン]



千釜有美子
[ピアノ]

【予定曲目】

龍的传人 / 月之故郷 / 好日子 / 兩地曲
難忘今宵 / 半個月亮爬上来 / 万里の長城
オペラ「ランメルモールのルチア」より
あーそのように喜びのはやめてください！
オペラ「フィガロの結婚」より もう飛ぶまいぞこの蝶々
日本・世界名曲など

※出演者の都合により、曲目を変更することがあります。

チケットのお問い合わせ先

崔宗宝音楽事務所
TEL:090-3540-1793

鍾皓 080-5288-0099
劉子真 080-3390-8078

主催：崔宗宝音楽事務所

協賛：株式会社トップヒルズ

後援：中文導報

プロフィール



崔宗宝 [バリトン]

中国北京市生まれ。1988年に北京首都師範大学卒業。92年来日し、94年東京藝術大学大学院に入学、98年に同大学院修士課程を修了。同年アメリカに短期留学。テレビ朝日「題名のない音楽会」、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」、「パリアッチ」、「カルメン」、「マクベス」などに出演し高い評価を得る。

これまで佐藤征一郎、高橋大海、三林輝夫、瀬山詠子の各氏に師事。188センチを超える身長と悠久の大地に育まれた伸びやかで甘い歌声で、幅広い年齢層のファンを魅了するバリトン歌手。クラシック曲のみならず、誰もが口ずさめる名曲までも加えたプログラムで、親しみのあるステージを展開。世界的にも珍しい兄弟オペラ歌手として例年行っているリサイタルでは、毎回満席の盛況ぶりをみせている。中でも、スケール感溢れる中国歌曲の歌唱は圧巻。2010年3月ウィーン楽友協会大ホールで「第九」のソリストを務め、大成功を収めた。第18回、第21回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。日本声楽家協会会員。



鍾皓 [バリトン]

中国沈陽出身。2001年に中国中央音楽学院卒業後、中国中央オペラハウスに入り、2005年4月に来日、2008年3月東京芸術大学大学院音楽研究科声楽（オペラ）専攻修士課程終了。在学中、2007年10月、芸大創立120周年記念オペラ定期公演『ラ・ボエーム』（ブッチェーニ作曲）のコッリーネ役で日本におけるオペラデビューを果たし、一躍脚光を浴びた。2007年第38回イタリア声楽コンクール（毎日新聞社、日本イタリア協会主催）シエナ部門において第1位シエナ大賞受賞。2008年シアターオペラ『イリス』に出演、指揮の井上道義からは「どこに出しても恥ずかしくない本当のパスの声」と評された。2008年5月首相官邸で開催された中国胡錦濤国家主席を迎えての晩餐会（福田首相主催）の席で日本と中国の歌を披露。2010年アンドレアス・ホモキ演出『ラ・ボエーム』コッリーネに出演し、好評を博した。



劉子真 [テノール]

在日中国人若手声楽家。瀋陽音楽学院を卒業。2007年に中国『魯芸声楽コンクール』銀賞。2011年に中国第7回『中日歌曲コンクール』金賞を受賞。

2015年来日、東京芸術大学大学院研究生を経て、洗足学園音楽大学大学院にて声楽修士号を獲得。『華音声の旅混声合唱団』の団長兼指揮者で、『在日華人女性交流協会合唱団』などにて指導兼指揮者を勤めている。日本KAWAIの誘いを受け、KAWAI中国語音楽教科書にて範唱を務めている。



徐萍 [ソプラノ]

中国北京生まれ、幼い頃から歌が大好きで、中国の有名な声楽教育家崔宗順氏に師事、様々な音楽活動に参加。

2017年から音楽活動の拠点を日本に移し、日本の有名な声楽家達との共演を実現。その美しい歌声で沢山の日本の方々を魅了し、今後の活躍が期待される。



程林蔓綺 [ソプラノ]

東京音楽大学大学院独唱研究科卒業。閻維文、蔣大為、李琳、横山恵子に師事。2017、2018と2年連続で駐日本大使館「新年パーティー」バイリンガル出演。2018年中国教育部、宣伝部による大型の巡回公演『青春の歌』出演。2019年中国音楽学院大型オペラ「日出」ピアノ伴奏担当、日本国際声楽コンクールオペラ部門三等賞。2021年南京市文化観光局「創党100周年交響音楽会」出演、南京市文化観光局「錦秋交響音楽会」司会者と音頭として活躍、個人音楽講座「音楽の中で楽しく成長します」開催。2022年第二十四回日本アーティスト声楽コンクールファイナリスト唯一の留学生として受賞、日中国交正常化50周年記念式典に出演。2023年日本の華人華僑「春晚」と日本の子供の「春晚」公演出演、「文化中国・水立方杯」中国語歌曲コンクールシエナ部門世界決勝戦進出、日中平和友好条約締結45周年記念式典にソリストとして出演、「九州中国節・国慶文化日」にソリストとして出演。



千釜 有美子 [ピアノ]

1994年生まれ。宮城県出身。東京芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻4年在学中。2005年ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会C級金賞。2006年父の赴任に伴い渡欧しウィーン国立音楽大学予備科ピアノ科入学。ショパンフェスティバルin Gaming、ウィーンショパン協会例会、シューベルト連盟演奏会、パーゼンドルファー社主催ジョイントリサイタル（オーストリア）、Japan Week in Warsaw（ポーランド）等の演奏会に多数出演。

2012年第56回全東北ピアノコンクール第1位・文部科学大臣賞受賞。これまでに、外尾まゆみ、平間百合子、E.D.ヴァイスハール、角野怜子、渋谷るり子、角野裕の各氏に師事。